

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年07月21日

計画の名称	土佐清水市災害に強いまちづくりの推進（防災・安全）												
計画の期間	令和04年度～令和04年度（1年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	土佐清水市												
計画の目標	今後発生が予想される大地震による地盤変動が原因となって、甚大な被害が発生する可能性の高い盛土造成地において、基礎資料整理や現地踏査の結果に基づき、第二次スクリーニングの相対的な優先度を評価する第二次スクリーニング計画を策定する。その後、第二次スクリーニングの結果をもとに、必要に応じて造成宅地防災区域の指定及び滑動崩落防止工事を実施していき、災害に強い安全・安心で快適な市街地整備を目指す。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	8	A	8	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画的成果目標（定量的指標）	定量的指標の現況値及び目標値		
		定量的指標の定義及び算定式		
		当初現況値 (R4当初)	中間目標値	最終目標値 (R4末)
1	住民の宅地災害に対する関心を高め、早期の変状把握及び早期対応等による被害の防止・軽減につなげる。 対象地について、Webページ等により住民への周知を行う。 公表箇所数 / 大規模盛土造成地数	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R04	R05	R06	R07	R08				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	土佐清水市	直接	土佐清水市	-	-	大規模盛土造成地の変動予測調査(土佐清水市三崎他3地区)	大規模盛土造成地変動予測調査(第二次スクリーニング計画など)	土佐清水市						8		-	
												小計						8		
											合計						8			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 土佐清水市にて目標値の達成状況等を実施	事後評価の実施時期 令和5年7月
	公表の方法 土佐清水市ホームページで公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	第一次スクリーニングで抽出された大規模盛土造成地（4地区23箇所）について、対象地の変動予測調査（基礎資料整理、現地踏査、優先度評価）を実施し、盛土の安定性が確認できなかった4地区16箇所について、ホームページで公表した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
国のガイドラインに基づき簡易地盤調査を実施し、第二次スクリーニングを検討していく。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	100%